平成 21 年 1 月 30 日

各　　位

会 社 名　　株式会社ラックランド
代表者名　　代表取締役社長　　望月　圭一郎
（コード番号 9612　東証 2 部）
問合せ先　　執行役員管理本部長　中島　和男
（TEL:03-3377-9331（代表））

平成20年12月期（第39期）配当予想の修正及び役員報酬の自主返納に関するお知らせ

当社は、平成21年1月30日開催の取締役会において、１株当たり配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．配当予想修正の理由

平成20年12月期通期の当期純損失が858百万円と、当初業績予想していた業績の未達成だけでなく、想定外の赤字になることから、誠に遺憾ながら平成20年12月期末配当につきましては５円とさせていただく見込みであります。

２.修正の内容

	1株当たり配当金（円）		
基　　準　　日	中間期末	期末	年間
前　回　予　想 (平成 20 年 8 月 12 日発表)	―	１５円	１５円
今　回　修　正　予　想	―	５円	５円
当　期　実　績	―		
前期(平成 19 年 12 月期)実績	―	１５円	１５円

３．経営の安定化に向けて

上記の業績悪化の要因を踏まえ、以下の基本方針に基づき、安定的な収益確保を図ってまいります。

（１）役員報酬の減額

平成20年12月期の大幅な業績修正の経営責任を明確にするため、以下の通り2月より相当の期間において、取締役報酬の自主返納を実施いたします。

・代表取締役社長 月額報酬の10％を減額

・常務取締役 月額報酬の7％を減額

・取締役 月額報酬の5％を減額

（2）制作原価のコントロール（「外注費及び資材のコスト削減」）

新卒採用は過去3年間で60名を確保し、教育・育成に努めてきた結果、現場の施工管理の内製化が進み、平成18年度に251,300千円ありました外注委託費用に関しまして毎年削減することが出来ました。これにより、平成19年度実績で198,141千円・平成20年度実績は127,141千円と確実に削減効果が生まれ、現在常駐では4名の外注契約社員のみとなり、今後更なる削減に努め外注契約社員を全て内製化することといたします。

内製化により、ラックランドが38年間、培ってきた施工品質の向上、コストパフォーマンスの改善を自らの手でおこない、制作原価のコントロール（「外注費及び資材のコスト削減」）、及び一般管理費の抑制等により、売上・利益の確保に注力してまいります。

以上